

第 10 回定時社員総会議事録

一般社団法人日本音響家協会は 2013 年 5 月 28 日 13 時 30 分から、東京都新宿区新宿 6-14-1、新宿文化センター第一会議室において定時社員総会を開催した。

定刻に、会長八板富榮は議長席に着き、開会を宣し、次のとおり定足数に達する社員の出席があったので本総会は適法に成立した旨を告げ、議案の審議に入った。

正会員数 413 名

出席正会員数 226 名

第一議案 2013 年度事業報告

本部事業報告を山形等副代表理事が読み上げ、支部事業については支部代表が説明し、承認を求めたところ、満場一致をもって承認された。

《添付資料 1 を参照》

第二議案 2012 年度会計報告

鎌田晶博会計統括執行理事の報告の後、承認を求めたところ、満場一致をもって承認された。

《添付資料 2 を参照》

第三議案 2013 年度事業計画案

議長は、2013 年度事業計画について提案し、質疑応答のうえ承認を求めたところ、満場一致をもって異議なく可決決定した。

《添付資料 3 を参照》

第四議案 2013 年度予算案

鎌田晶博会計統括執行理事は、2013 年度予算案を示し、承認を求めたところ、満場一致をもって可決決定した。

《添付資料 4 を参照》

以上を以って本日の議事が終了したので、議長は 14 時 50 分に閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため本議事録を作成し、議長及び出席理事全員が次に記名押印する。

2013 年 5 月 28 日

一般社団法人日本音響家協会

議長理事 八板 富榮 印

理事	大野	正美	印
理事	鎌田	晶博	印
理事	木枝	義雄	印
理事	高崎	利成	印
理事	高橋	洋平	印
理事	鷹栖	了	印
理事	丹羽	功	印
理事	深尾	康史	印
理事	山形	等	印

《添付資料 1》 2012 年度事業報告

1、概況

本部主催のイベントは他団体との共催または協賛という形で実施して経費を削減した。

会費による運営費を主とした支部の活動は定着して、有意義なイベントが各地で実施されたが、会員の参加が芳しくなかったため、新年度は公報等の工夫するなどが必要と思われる。

2、会員の動向

現在の会員数は 437 名（内正会員 413 名）

3、事業報告（敬称略）

1) 本部の主な活動

1) -1、日本音響家協会賞

・2012 年 5 月 28 日、2012 年受賞者、豊田泰久の贈賞式を新宿文化センター第 1 会議室にて実施した。

・2013 年日本音響家協会賞の候補者を審査し、特別賞に本 輝夫を決定した。本賞の応募は無かった。

1) -2、優良ホール百選

千葉県文化会館を認定した。

1) -3、出版委員会

機関誌を 4 回発行した。

1) -4、事業委員会

①特番・音のゼミナール「2012 年協会賞記念講演アンコール上映」

9 月 10 日、豊島区民センター・第 5 会議室

講師：豊田泰久、服部暢彦、三好直樹

共催：日本劇場技術者連盟

（参加者 37 名 内会員 22 名）

②音のゼミナール「コンプレッサーで音に彩りを！」

12 月 10 日、新宿文化センター第 1 会議室

講師：昆布佳久

共催：日本劇場技術者連盟

（受講者 38 名 内会員 31 名）

③JAZZ in FUCHU 支援プロジェクト

10 月 14 日、東京・府中市内

JAZZ in FUCHU の音響を日本音響家協会と日本劇場技術者連盟が共同でサポート

（会員参加 10 名）

④音響家技能認定講座ビギナーズコース・兵庫県開催

2013 年 1 月 22 日、兵庫県立芸術文化センター

講師：深尾康史、金子彰宏、前川幸豊

共催：西日本支部、兵庫県立芸術文化センター
(受講者 13 名)

- ⑤音響家技能認定講座オペレータコース・東京都開催
2013年1月28日、音響芸術専門学校
講師：及川公生、深尾康史、三好直樹、八板賢二郎
共催：東日本支部
(受講者 19 名 内会員 10 名)
- ⑥音響家技能認定講座ビギナーズコース・北海道開催
2013年2月19日、札幌サンプラザホール
講師：大澤実、坪田栄蔵、高橋洋平、加藤久男、佐々木慎吾
共催：北海道支部
(受講者 37 名 内会員 3 名)
- ⑦劇場技術者寺子屋/音楽編「ステージマネージャーの仕事を学ぶ」
2013年2月25日、新宿文化センター・和会議室
講師：内田陽子、山形裕久
主催：日本劇場技術者連盟
共催：日本音響家協会、埼玉県舞台技術協議会
(受講者 34 名 内会員 10 名)
- ⑧第ジャズサウンドラボラトリーを共催
2013年4月20日、府中市・モランボン本店ホール
講師：及川公生
主催：JAZZ in FUCHU 実行委員会
(参加者 35 名 内会員 7 名)

《会議》

1、定時社員総会

2012年5月28日、東京・新宿文化センター第1会議室

2、理事会

2012年9月と10月、2013年3月に開催

2) 支部の主な活動

2) -1、北海道支部事業

①納涼ビールパーティー

7月23日、ホテルニューオータニイン札幌
(参加者 9 名)

②音響家技能認定講座 講師育成プログラム

10月23日、札幌市教育文化会館
音響家技能認定講座の講師育成事業
講師：高橋洋平
(参加者 6 名)

③2013年2月19日、札幌サンプラザホールにおける音響家技能認定講座・ビギナーズコースを共催。

2) -2、東日本支部事業

①スピーカー試聴会「旬のスピーカーを聞く」

5月31日、なかのZERO大ホール

(入場者 350名、Ustream 視聴数 718名、スタッフ 97名)

5月21日 共通音源録音会を実施

宮地楽器神田店 2F Zippal Hall

②技術セミナー「楽器を知ろう・木管楽器」開催

2013年2月6日、国立音楽大学・オーケストラスタジオ

協力：国立音楽大学

(受講者 15名 内会員 6名)

③施設見学会

2013年2月18日、オーディオテクニカ astrostudio

(参加者 11名 内会員 7名)

④2013年1月28日、音響芸術専門学校における音響家技能認定講座・オペレーターコースを共催

2) -3、北陸支部支部事業

①第1回音響セミナー「和楽器のマイキング」

5月9日、金沢市民芸術村・パフォーミングスクエア

講師：犬塚裕道

(受講者 32名 内会員 21名)

②各支部主催音響セミナー等への参加支援

10月14日、「JAZZ in FUCHU」スタッフ派遣

(参加者 4名 内会員 3名)

③音響セミナー

「最近の音響設備の改修事例と今後の動向」及び「デジタル音響卓の実践編」

2013年2月21日、ハートピア春江

共催：福井県公立文化施設連絡協議会、

協力：ヤマハ株式会社、ヤマハサウンドシステム株式会社

(受講者 32名 内会員 21名)

④会員情報紙「小音響かわらばん」

4月・6月・8月・10月・12月・2月の年6回発行

協賛：株式会社イーブイアイオーディオジャパン、オタリテック株式会社、TOA 株式会

社、森本浪花音響計画有限会社、ヤマハサウンドシステム株式会社

(190部発行 内電子メール配信 80部)

2) -4、中部支部事業

①中部支部/ANNEX「HITOMI HALL」見学会

9月15日、株式会社メニコンのメニコン ANNEX HITOMU HALL

コンサート鑑賞と施設見学会

(参加者 9名 内会員 7名)

②プロ音響機器フェア in NAGOYA 2013 開催
2013年1月31日、日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
11ブランドのスピーカーを試聴
(来場者 150名)

③第10回邦楽セミナー「大和楽」
2013年2月27日、広小路ヤマハホール
講師：大和楽三代目家元大和櫻笙、犬塚弘道
(受講者 11名 内会員 6名)

2) -5、西日本支部事業

①匠の技！伝承セミナー「音塾Part2 /音の振る舞い」
10月29日、T O A株式会社宝塚営業所
講師：T O A株式会社 松本 泰
(参加者 15名 内会員 6名)

②施設見学会
2013年1月21日大阪・フェスティバルホール
協力：株式会社朝日ビルディング
(参加者 64名 内会員 17名)

③九州ブロック/音響基礎講座「音の振る舞いを見る」
2013年1月23日、宮崎市民プラザ
2013年1月24日、長崎県・NBC ビデオホール
講師：増旭
共催：宮崎県音響照明舞台事業協同組合、ページワンプランニング株式会社、株式会社
NBC ソシア
(受講者 25名 内会員 3名)

④オペラ・サウンドデザイン・セミナー
2013年3月7日、滋賀県立芸術劇場（びわ湖ホール）
対象演目：ヴェルディ「椿姫」
講師：小野隆浩
(受講者 19名 内会員 1名)

⑤ジャズ音響塾
2013年3月28日、シーサイドホテル舞子ビラ神戸「あじさいホール」
講師：及川公生、米田忠雄、原田健一
演奏：ビッグフレンドリージャズオーケストラ
協力：兵庫県立高砂高校ジャズバンド部、(株)ヤマハ、(株)音太郎
シーサイドホテル舞子ビラ神戸
(受講者 9名 内会員 2名)

⑥2013年1月22日、兵庫県立芸術文化センターにおける音響家技能認定講座・ビギナーズ
コースを 共催。

3) 資金調達の状況

協会の運営費は会員からの会費で賅っているが、機関誌の出版経費は広告掲載料を充てている。出版費は昨年まで赤字が続いたのだから、印刷所と発送会社を変更し、構成・編集を委員の

手で行うなどして、約 2/3 の経費節約ができた。

また、ウェブサイトのサーバー会社を変更して、運用経費を 1/2 削減した。

《添付資料 3》 2013 年度事業計画

1) 事業委員会（統轄 八板理事）

①音響家技能認定講座

今年度は、西日本支部と北海道支部からの開催希望によりベーシックコースを開催。
事業委員会としては東日本での開催も予定している。

②音のゼミナール

希望があれば各地で開催することとしているが、全国の会員向けなので、内容のネット配信を行うこととする。

事業委員から「レコーディングと SR のミキシングの違いを探る」「B、Vo、A. Gt Dr の SR を極める」などの提案があるので、このようなセミナーを全国展開したい。

③ジャズサウンドラボラトリーの共催（名義のみ）

4月20日、府中市・モランボン本店ホールにて開催。

講師：及川公生

主催：JAZZ in FUCHU 実行委員会

6月15日、ルミエール府中

7月20日、モランボン本社

④JAZZ in FUCHU への協力

会員有志によるボランティア参加。

⑤子供たちのためのサウンドセミナー

SR、SE、ジャズなどについて実施とたい。

2) 出版委員会（統轄 高崎理事）

企画し「サウンド A&T」を4回発行する。

3) 日本音響家協会協会賞（統轄 深尾理事、統括補佐 鷹栖理事）

4) 優良ホール百選（統轄 山形理事）

今年度から常時候補受付とし、この件に関する情報が多い日本劇場技術者連盟と共同で実施することにした。

5) その他、各支部による事業

決 算 報 告 書

第 10 期

自 2012年 4月 1日

至 2013年 3月31日

一般社団法人 日本音響家協会

東京都府中市住吉町2-18-1-412

貸借対照表

2013年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	781,554
現 金	842,880	前受 会費	10,000
普通 預金	6,946,351	預 り 金	55,950
現金・預金 計	7,789,231	流動負債 計	847,504
(売上債権)		負債の部合計	847,504
未収 入金	71,950	資 本 の 部	
売上債権 計	71,950	【基金】	
(その他流動資産)		基 金	3,000,000
前払 費用	534,200	基金 計	3,000,000
その他流動資産 計	534,200	【剰余金】	
流動資産合計	8,395,381	損失てん補準備金	530,000
【固定資産】		当期末処分剰余金	4,062,385
(有形固定資産)		(うち当期剰余金)	2,314,885
工具器具備品	28,334	剰余金 計	4,592,385
有形固定資産 計	28,334	資本の部合計	7,592,385
(無形固定資産)			
商標権	16,174		
無形固定資産 計	16,174		
固定資産合計	44,508		
資産の部合計	8,439,889	負債・資本の部合計	8,439,889

有形固定資産の減価償却累計	0	受取手形割引高	0
手形裏書譲渡高	0	保証債務	0

損 益 計 算 書

自 2012年 4月 1日
至 2013年 3月31日

(単位：円)

《経常損益の部》

[営業損益の部]

【 収 入 】

正会員年会費	3,300,075
準会員年会費	250,000
入 会 金	25,000
雑誌広告収入	2,703,590
印税収入	55,569
セミナー等収入	2,684,950

収 入 計

9,019,184

【売上原価】

期首商品・製品棚卸高	0
当期商品仕入高	0
合 計	0
期末商品・製品棚卸高	0

売上原価 計

0

売上総利益

9,019,184

【事業経費】

事業経費計	6,706,464
-------	-----------

事業剰余金

2,312,720

[事業外損益の部]

【事業外収益】

受取 利息	1,181
雑 収 入	984
事業外収益 計	2,165

【事業外費用】

事業外費用 計	0
---------	---

経営剰余金

2,314,885

《特別損益の部》

【特別利益】

特別利益 計	0
--------	---

【特別損失】

特別損失 計	0
--------	---

税引前当期剰余金

2,314,885

当期剰余金

2,314,885

前期繰越剰余金

1,747,500

当期末処分剰余金

4,062,385

1株当たりの利益(損失)

0.00

販売費及び一般管理費内訳書

自 2012年 4月 1日

至 2013年 3月31日

(単位：円)

雑誌出版費	1,210,532
事業委員会事業費	141,435
講演料・謝金	645,406
通信発送費	633,904
旅費交通費	1,308,908
接待交際費	247,848
会議費	1,759,680
事務用消耗品費	153,727
備品消耗品費	275,263
新聞図書費	8,673
租税公課	70,400
諸会費	30,000
支払手数料	83,430
減価償却費	13,271
商標権減価償却	12,090
雑費	111,897
事業経費計	<u>6,706,464</u>

利益処分計算書

(単位：円)

【当期未処分利益金】		<u>4,062,385</u>
【利益処分数額】		
損失補填準備金	200,000	
【次期繰越利益】		<u>3,862,385</u>

上記の通り報告いたします。

平成25年5月28日

代表理事 八板富栄

代表理事 山形 等

代表理事 深尾康史

代表理事 高崎利成

監査の結果、いずれも適法かつ妥当であることを認めます。

平成25年5月28日

監 事 三好直樹

2013年度予算案

収入

内訳	予算	前年度決算	増減額	備考
正会員年会費	3,100,000	3,300,075	-200,075	
準会員年会費	200,000	250,000	-50,000	
入会金	20,000	25,000	-5,000	
雑誌広告収入	2,500,000	2,703,590	-203,590	
事業委員会収入	20,000	0	20,000	
印税収入	30,000	55,569	-25,569	
セミナー等収入	2,000,000	2,684,950	-684,950	
雑収入	1,615			
小計	7,871,615	9,019,184	-1,149,184	
前期繰越	3,862,385	1,747,500	2,114,885	
計	11,734,000	10,766,684	965,701	

支出

内訳	予算	前年度決算	増減額	備考
雑誌出版費	1,500,000	1,210,532	289,468	
事業委員会費	600,000	141,435	458,565	
講演料・謝金	900,000	645,406	254,594	
通信運搬費	700,000	633,904	66,096	
旅費交通費	1,600,000	1,308,908	291,092	
接待交際費	300,000	247,848	52,152	
会議費	2,500,000	1,759,680	740,320	
事務消耗品費	150,000	153,727	-3,727	
備品消耗品費	400,000	275,263	124,737	
新聞図書費	5,000	8,673	-3,673	
公租公課	530,000	70,400	459,600	
諸会費	30,000	30,000	0	
支払手数料	100,000	83,430	16,570	
減価償却費	13,000	13,271	-271	
商標権償却	16,174	12,090	4,084	
雑費	100,000	111,897	-11,897	
小計	9,444,174	6,706,464	2,737,710	
予備費	2,289,826			
計	11,734,000			